

序 文

本書は地球に恒久平和実現の道（ユメ）を模索した本です。その道は唯一つあります。地球全人がみな平和を愛する善良な人になる事。そんなバカな？ と人は夢を持ちません。だから戦争殺人ゲムが幅をきかす人類史ばかりが続きます。これにストップかけませんか。

それに戦後のアメリカの半奴隸的地位から脱却して、栄^はえある尊厳な日本独立の道はないのか。悲願はこれ。

上記の二つは（地球の恒久平和と日本の真正独立は）唯一つの事です。なぜなら、人類史にはそれを実現させるレールが古来から、ひそかに、着々と敷かれていた。本書はこれを暴露します。というよりその軌跡を蟻のように辿ります。

本書は八編より成っています。これは三年にわたり雑誌（義経と静の会刊「ポルテ・チノ日本の心」）に、私が連載してきた八回の論文を集録したものです。本旨は唯一筋のものです。もし結論をお急ぎの方は、第一編の「要旨」を読み、次は最後の総括（しめくくりの言葉）をお読み下さい。長ったらしい目次がありますが、これは私なりの人類史の軌跡の後付けです。